

論点整理について（案）

7月28日の委員間討議を踏まえ、3つの重点調査項目別に今後、より深く議論していくべき論点を整理しました。なお、「論点」と、「具体的な提案」に分けて示しています。

① 学習支援と子どもの居場所づくりについて

| 論点 | 具体的な提案 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 居場所づくり 〔学習支援、市町との取組との連携 年代別（幼少期、中高生期）の対応〕 | <ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂や放課後児童クラブ等の拡充 （効果や課題の検証、偏見・差別の解消に向けた取組、夕方～夜間の預かりなど） 長期休暇中の預かり |
| <ul style="list-style-type: none"> 入学金、奨学金などの経済的支援 | <ul style="list-style-type: none"> 入学準備金の前倒し（就学前）支給 給付型奨学金の拡充 |
| <ul style="list-style-type: none"> 学校のプラットホーム化 | <ul style="list-style-type: none"> スクールソーシャルワーカー配置の充実 学校外との協力体制の強化 図書室や空き教室の有効利用 |

② 包括的な支援の在り方について（福祉的な支援等）

| 論点 | 具体的な提案 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康と貧困の関係 | <ul style="list-style-type: none"> 生活実態の調査など事実把握の必要性 |
| <ul style="list-style-type: none"> 経済的な日常生活支援 | <ul style="list-style-type: none"> 医療費の窓口無料化 |
| <ul style="list-style-type: none"> 児童養護施設退所後の自立支援 | <ul style="list-style-type: none"> 自立支援相談職員の配置などのアフターフォロー体制の整備 自立に必要な住居等の確保 |
| <ul style="list-style-type: none"> 既存の支援制度の整理、見直し 〔使い勝手、うまく機能しているのか〕 | <ul style="list-style-type: none"> 市町と連携した相談体制づくり （例：まるっとサポートみえ） |

③ 就労支援について

| 論点 | 具体的な提案 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭の就労機会確保 | <ul style="list-style-type: none"> 労働局との協定 企業への働きかけ（柔軟な勤務形態など） |
| <ul style="list-style-type: none"> 求められている就労支援の実施 〔本当に学び直したいのか どんな研修を受講したいのか〕 | <ul style="list-style-type: none"> 実態、ニーズの把握 |

○全体を通して ⇒ 実際に届く支援につなげることで、貧困の連鎖を断ち切る